

磐城時報

日刊 一タ
 編集長 石城 平野 謙
 印刷所 磐城 印刷局
 発行所 磐城 印刷局
 電話 二四三三
 郵便番号 九七〇
 代金 毎月 二円
 送料 毎月 二角
 廣告料 一行 十文字 五円
 日刊 (日曜 祭日 休刊)

平・福島間の電話は

十一日から便利になる

更に一廻線増設のため
 都合次第で二三分電話が出来る

平町から郡山市或は郡山市を中分位で福島市と話が出来るとなると、電話は従来平、郡山間の電話線が僅か一回線しかなかったため非常の時間を要し郡山市までの電話でさへ往々にして三四時間待たされた。福島、仙台等は急報でさへ三四時間で通話するのは早い方、一般の感ずる不便は話の外であつた。この過般平、郡山間に一回線を増設し郡山までの電話は頗る便利になつたが福島、仙台等は依然として敏活の程度に至らなかつた。愈々来る十一日から平から郡山までの一回線が福島まで延長開通するに至つたのでこの間の電話は非常に便利になるわけである。平局管谷主事補は語る「平町から郡山局に至る電話及び郡山局を中継する電話一日の通話度数は

平、郡山間通話数 一六八回
 郡山から平へ 十三通
 平から郡山へ 十五通
 福島から平へ 十九通
 平から福島へ 十九通

この外平、福島間約二十通で従来意外の時間を要したが十一日から都合がよければ二三柱蔵が吉丸の父柳吉に假装登記治二十六年以後相當の賃料を以て倒しそのまゝ危篤に陥つた。

警察部長

或は調停か

警務局長の演説を聞き、勢をあげたが東京より阿部吾市氏三十日後調停に來山し解決について奔走中であるといふ。今二月一日に於ける罷業状態は昨日と大差なく、町出坑附近者にも疲れ氣味となつた折柄も多少動搖の色が濃くなつて來取縮に出張中の榎村平署長は争た、尚ほ三十一日夜職重本縣警察部長以下來山し調停に入ら、川川氏等を三十日夜職部長派出し模様である。

高野鑛泉事件で

被告等窮余の一策

原告側の痛快なる反証

箕輪村高野鑛泉主高野吉丸氏所をなしてゐたものであるから桂有山林、田畑、宅地(價格十萬)次郎等のものであると窮余の一策を案じ出したに對し原告吉丸等、同春次郎等が勝手に荒すの氏側ではそんな馬鹿な事はないと吉丸氏は平町千葉、真木兩辯現に吉丸氏は右山林、土地等を護士を代理人として所有權確證抵當として大正八年から十年迄妨害排除の訴訟を提起し所謂有根澤御次郎が、更に明治三十八年から大正十三年迄日本勸業銀行から何れも金融を受けて名高野鑛泉事件を惹起して、最近業銀行から何れも金融を受けて午後十時頃再び突然腦溢血で昏倒しそのまゝ危篤に陥つた。

鮪漁は不漁

縣水産試験場の磐城丸は鮪漁場調査の爲二十四日午前八時小名濱港を出帆同日午後十一時銚子港東方五十哩水温十六度の海區に至り投網を試み翌二十五日正

御禮廣告

舊歲末聯合賣出しは御蔭を以て増籤又増籤豫期以上の賣上額を計上し大盛況裡に終了致し候之れ畢竟世間皆様の厚き御同情の賜と町内一同只管感謝に不堪處に御座候茲に紙上を以て御禮申上候 敬白

四丁目 聯合商店一同

午楊繩したるにメカジキ四尾、ヨシキリ五尾を漁獲同日午後四時更に銚子港東方六十哩水温十七度の海區で投網をなした處メカジキ四尾、キハダ二尾、ヒレナガ五尾を釣獲二十六日午後六時歸港したが鮪漁場は大體に於て同海區方面も餘り有様でなかつた。

江名町長 再び卒倒

江名町長中山元治氏は去る程腦溢血で卒倒し靜養の結果恢復して健康体になり得たが三十一日午後十時頃再び突然腦溢血で昏倒しそのまゝ危篤に陥つた。

舊正月 大賣出し

お下を待たさ

<p>舊正月二・三・四日初賣出しの人氣の中心は……</p> <p>中野呉服店 磐城平町 電話六十七番</p>	<p>景品付大賣出し 舊正月二日から四日まで三日間 特別安價品提供</p> <p>平町二丁目 電話二〇三番 なかや洋服店</p>	<p>價格と良品で誇り得る 平町二丁目 三井商店 電話一五六番</p>	<p>買ひ好い店 壹等當選御禮を兼ね 舊正月二日・三・四日初賣出し</p> <p>景品 總額 壹千圓也 提供</p> <p>平山家メリヤス店 平町一丁目 電話六〇五番</p>
--	--	---	---

舊正月 二日より 二日間

丸ほん家具店

吉例大景品附初賣
 平町三丁目 電話 三五九番

舊正月大賣出し

初賣奉仕 奮闘活躍

平町三丁目 三井呉服店

元日の廣告を御活用下さい
一日市には是非三井へ...

非常特別急報!

釜屋の初賣

平素の御愛顧御禮の爲め

舊正月二日午前二時

權威あり斯界第一の優良品

果斷なり最底直段の大特價

而も思ひ切つた大奮發

破天荒の初賣御祝景品は

嶄然として一頭地を抜くべく

一層の用意と準備を致しました

此の際此の時

是非御早くおいで下さい

混雑中時間と御手数省く

商品券
金貳拾圓 金參拾圓 金伍拾圓 金壹百圓
當日限り特に發賣 何卒御利用下さい

良品廉賣の急先鋒

終始一貫不斷の努力を惜しまぬ

釜屋商店 電話一三九番

和

福引景品付 大賣出し

期一正月二日ヨリ 日一正月四日マデ

三日間

買御上金高

金壹圓毎ニ福引券

差上ゲマスカラ何卒御早く御來店下さい

當日ハ混雑致シマスカラ商品切手ヲ發行致シマス

平町一丁目

和久井屋漆器店 電話四〇五番

舊正月三日間 大景品付大廉賣 昭第 和一の線 景品三品千圓提供 平町四丁目 電話一六二番 山城屋商店

醫療藥品・工業藥品・有名賣藥 洋酒罐詰・染料塗料・壁用材料

三關内藥舖 平町四丁目 藥劑師 關内 榮助 電話四〇番

御待兼ねの二日市

特價の上に景品付

舊二日當日限り マルトモ柴田書店 平町四丁目 電話二三四番

舊正月二日初賣出し

景品豊富に差上げます 外に一圓毎に田町聯合福引券呈上

白菊 廣瀬支店 平町田町 電話五四番

吉例景品付大賣出し

くすり・化粧品・食料品・計量器 買ひ良い店 親切第一店 山野邊藥局 平町五丁目角

正月二日・三日の催し 福引大賣出し

御買上高 甲組 三圓毎 福引壹本 乙組 一圓毎 福引壹本

明日からお買上げに對し福引券を差上げます 但し抽籤は正月二・三の兩日

商品券にて御買上げも同様

二日の營業時間 午前一時より 午後五時まで

醬油、味噌 たいら正宗 鯉節、食料品 其他各種

山崎合名會社 營業部 電話一〇番